

がんばりマツスル!!



四街道市立中央小学校
レインボー通信2月号

春までもう少し...

梅のつぼみも膨らみ始めました。

節分という言葉には、「季節を分ける」という意味があるのだそう。昔の日本では、春は一年のはじまりとされ、特に大切にされたため、春が始まる前の日だけを節分と呼ぶようになりました。季節の分け目には、悪いもの(邪気)が現れやすいとされていて、その「悪いもの」の象徴が「鬼」なのだそう。悪いもの(鬼)を追い払い、良いもの(福)を呼び込むために、豆まきを始めたようです。

「卒業生を祝う会」が四街道北中で行われ、みんなで6年生をお祝いしました。立派な6年生の姿、その背中を追いかける1~5年生の姿が微笑ましかったです。5年生は、始めの言葉やゲームの進行を担当し、卒業生のために盛り上げてくれました。次のリーダーを目指しています。6年生も中学生を見て4月からのイメージが膨らんできたようです。保護者の方の参観もあり、ご協力ありがとうございました。

2月と言えば節分!! どんな鬼を退治しますか?

ピンクダイヤモンド(1組)

それぞれに退治したい鬼がいるようです。「なまけ鬼」「恥ずかしがり鬼」「(言葉遣いが)こわい鬼」などなど…。私が追いたい鬼は「忘れんぼ鬼」です。ん?それはどうしようもないんじゃないかって? アンチエイジング、がんばりますよ~!

パープルフラワーズ(2組) 2年生の教科書に「ないた赤おに」のお話があります。赤鬼は、友だちの青鬼のお陰で人間と友だちになれましたが、その代わり青鬼が自ら姿を消してしまいました。赤鬼は、青鬼の優しさが身にしみて、たいそう悲しんだというお話です。なんて素敵なお話なのでしょう。もっと知りたかったら是非読んでみてください。この鬼のお話のお陰で私の「読書嫌い鬼」が少し退治できるかも?

イエロースターズ(3組)

子ども達の話の話を聞いていると、ゲームや Youtube の話がよく出てきます。お家でのルールを守ってできていれば花丸ですが、ルールを守っていない人がもしいたら、心の中の鬼を退治しなければいけませんね。鬼は~外、福は~内♪一緒に鬼退治をしましょう!!

ブルーインパルス(4組)

節分といえば「豆まき」。豆は一つ一つが小さいですね。それでも、鬼を退治することができるのですから、「小さなことの積み重ね」の大切さを感じます。そんな私が退治したい鬼は「めんどくさがり鬼」です。私のそばに鬼が見えたら、教えてくださいね。

グリーンリーブス(5組)

今の時代、この時期の鬼(悪いもの)と言えば、スマホやゲームのやり過ぎ、インフルエンザやコロナウイルスでしょうか。ただ、これらの鬼は使い方次第だったり、うまくやり過ごすしかありません。鬼ごっこみたいに逃げるだけでなく、鬼と上手につきあっていく方法も身に付けられるといいですね。

レッドリボンス(6組)

「みんなが退治したい鬼は何?」の質問に「ゲームをやめられない」「おこりんぼ」「ねぼう」など、いろいろな鬼が出てきました。一緒に鬼を退治したり、なかよしになったりしていきましょうね。

レインボーだより

○なわとび検定やマラソンも体育の授業で行っています。いい汗をかきながら跳んだり、走ったりしています。練習を繰り返すことでタイムがあがったり、級があがったり。こつこつ積み重ねていくことの大切さを感じます。

○21日(水)22日(木)に学力テストを行います。それぞれの力に合わせた取り組み方で実施します。この1年間の積み重ねが感じられるものにできればと思います。

○27日(火)は校内での「6年生を送る会」があります。ここでも、1~5年生は6年生にありがとうの気持ちを伝え、6年生は卒業する喜びを感じてほしいと思います。